

尼崎市立歴史博物館 研究者に聞く尼崎の歴史

神崎遊女塚伝説と女性の生き方



尼崎市に神崎遊女塚伝説があるのをご存じですか?尼崎市の東に神崎町があります。その町には悲しい遊女のお話が伝えられています。

建永 2 年(1207 年)、四国に流されることになった法然上人が神崎を通りかかった際、5 人の遊女に出会いました。「どうすれば往生できるのか」という遊女の問いに、上人は「念仏を唱えれば極楽に行ける」と説きました。遊女たちは喜び、その後川に飛び込み命を絶ちました。そんな彼女たちを村人は手厚く弔いました。

「遊女」というと性を売る職業のイメージがありますが、元々は諸芸に通じた格式ある存在だったのです。今回、遊女の歴史的な変遷を知ることを通じて女性の生き方や神崎という地の発展をふりかえります。

講 師 尼崎市立歴史博物館あまがさきアーカイブス

史料担当係長 河野 未央(こうの みお)

再任用職員 辻川 敦(つじかわ あつし)

日 時 2024 年 1 月 12 日 (金) 午後 1 時~3 時

会 場 尼崎市女性センター・トレピエ 視聴覚室

対象・定員 テーマに興味のある方 30 人程度

参加費 無料

託 児 あり 無料 1 歳以上未就学児 8 人 要予約

申 込 12 月 5 日 (火) 午前 9 時から 電話または来館で
尼崎市女性センター・トレピエまで

TEL06-6436-6331

主催 尼崎女性史誌をつくる会 / 共催 尼崎市女性センター・トレピエ



尼崎女性史誌をつくる会

尼崎女性史誌をつくる会は、2010年に女性センター主催で開催された〈女性史編集講座〉の受講生有志で結成した、市民活動グループです。

尼崎地域の女性の歴史を学び、女性の活動や人権について知識と理解を深めるため、尼崎の戦後から現代にかけての女性史編集を目標に活動しています。

尼崎をもっと知りたい人、歴史に興味のある人、いっしょに尼崎の女性たちについて学びませんか？

年齢・性別問いません。お気軽にご参加ください。

活動内容

- ・尼崎の女性史の調査
- ・史料調査・聞き書き調査など
- ・尼崎女性史の編集

毎月1回程度、尼崎市女性センターにて定例会を開いております。開催日は尼崎女性センターにお問い合わせください。

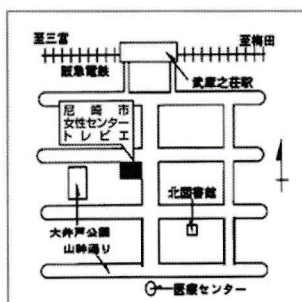
年会費 3,000円



尼崎おんなたちの軌跡Ⅱ

2022年8月発行

《尼崎市女性センター・トレピエ アクセス》



〒661-0033 尼崎市南武庫之荘3丁目36-1

TEL 06-6436-6331 FAX 06-6436-5757

●開館時間：火曜日～土曜日 午前9時～午後9時 日曜日 午前9時～午後5時

●閉館日：月曜日、祝日、年末年始

●阪急電車：武庫之荘駅南出口から南へ200m

交差点「女性センター前」の角

●阪神バス：15、43、43-2、47、47-2、49番「北図書館前」から北へ80m

*駐車場はありません *全館禁煙です *警報等、やむを得ない事情によるセミナー開催の中止や延期の際は、当センターのホームページでお知らせします